



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 イチネンホールディングス
コード番号 9619 URL <http://www.ichinenhd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 黒田 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 社長室長

(氏名) 井本 久子

TEL 06-6309-7890

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	23,670	△0.6	1,887	23.8	1,745	31.6	1,080	18.1
23年3月期第2四半期	23,809	1.1	1,524	11.0	1,326	11.6	914	25.5

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 1,102百万円 (33.3%) 23年3月期第2四半期 826百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	42.95	—
23年3月期第2四半期	36.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	78,103		16,770		21.5
23年3月期	77,544		15,894		20.5

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 16,761百万円 23年3月期 15,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
24年3月期	—	9.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	3.7	3,200	1.6	2,830	2.2	1,310	△11.8	52.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	25,163,727 株	23年3月期	25,163,727 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	10,877 株	23年3月期	10,816 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	25,152,890 株	23年3月期2Q	25,152,991 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動も立ち直りつつありますが、海外の経済不安等による円高の影響もあり、景気の先行きは不透明な状態が続いております。

このような状況の下、当社グループは、株式会社イチネンホールディングスを純粋持株会社とし、傘下の各事業会社が独立経営を進めながら、グループ一体経営を推進しております。

現在、「リース事業」、「自動車メンテナンス受託事業」、「燃料販売事業」、「ケミカル事業」、「パーキング事業」の5つの事業を展開しており、新たに「カーシェアリング事業」にも参入いたしました。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、236億70百万円（対前年同期比0.6%減）、営業利益は18億87百万円（対前年同期比23.8%増）、経常利益は17億45百万円（対前年同期比31.6%増）、四半期純利益は10億80百万円（対前年同期比18.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、下記のセグメント別売上高は、内部売上高消去前の金額であります。

<リース事業>

リース事業におきましては、中小規模の企業のみならず、大手企業を含むあらゆる車両需要先企業をターゲットに投資効率を重視したリース契約の増加に努めてまいりました。また、リース契約満了時における解約阻止に注力いたしましたが、東日本大震災の影響により新車入替時の納車が遅延した結果、再リース契約の比率が上昇いたしました。

この結果、平成23年9月末現在リース契約台数は56,827台（対前期末比765台増）となり、リース契約高は98億1百万円（対前年同期比9.4%減）、リース未経過契約残高は431億48百万円（対前期末比1.2%減）となりました。

損益面では、低年式・走行過多車両の入替えを促進し、メンテナンスコストの抑制に注力し、採算販売の徹底により粗利益率の改善に取り組んでまいりました。また、リース契約終了後の車両処分については、東日本大震災の影響により中古車市場における需要が伸びたことから堅調に推移いたしました。しかしながら、新車入替時の納車遅延による再リース契約比率の上昇、並びにリース契約車両の小型化の影響は大きく、この結果、売上高は113億1百万円（対前年同期比2.3%減）、セグメント利益は6億37百万円（対前年同期比2.7%増）となりました。

なお、平成23年1月より新規参入いたしましたカーシェアリング事業については、早期に軌道に乗せることを目指し、会員獲得に努めております。

<自動車メンテナンス受託事業>

自動車メンテナンス受託事業におきましては、当社独自の強みである高点検率、営業品質を追求しながら、契約台数、契約残高の増加に努めてまいりました。また、メンテナンスコストの増加要因となる低年式・走行過多車両の入替えを促進し、メンテナンスコストの抑制に注力し、不採算契約の改善並びに走行距離に応じた料金設定を行い、収益向上に努めてまいりました。

この結果、メンテナンス受託契約高は24億73百万円（対前年同期比2.3%減）、メンテナンス未経過契約残高は64億59百万円（対前期末比3.2%増）となりました。

損益面では、引き続き徹底した不採算取引の改善を行いました。また中古自動車の販売が堅調に推移いたしました。これにより、売上高は38億59百万円（対前年同期比2.5%増）、セグメント利益は2億68百万円（対前年同期比55.8%増）となりました。

<燃料販売事業>

燃料販売事業におきましては、主力である自動車用燃料給油カードは、付加価値の高いサービスを顧客に提供し、他社との差別化を図ることにより、新規顧客獲得並びに販売数量の確保に注力いたしました。

損益面では、自動車用燃料給油カードの販売価格の調整を適時・適切に実施いたしました。また、引き続き大口取引先との取引内容を大幅に改善いたしました。

この結果、売上高は13億70百万円（対前年同期比5.7%増）、セグメント利益は3億44百万円（対前年同期比45.4%増）となりました。

<ケミカル事業>

ケミカル事業におきましては、工業薬品関連では、主力製品の燃料添加剤、船舶用燃料添加剤ともに売上数量は前年同期より減少しました。一方、化学品関連では、防水型携帯電話部品関連でスマートフォン向けの受注台数が前年同期より増加しました。また、機械工具商向け化学品等についても堅調に推移しました。

この結果、売上高は53億82百万円（対前年同期比0.8%減）、セグメント利益は4億1百万円（対前年同期比32.1%増）となりました。

<パーキング事業>

パーキング事業におきましては、中長期的に安定した収益基盤を築くため、更なる駐車場数の拡大と引き続き不採算駐車場の採算改善を行い、駐車場個々の収益向上に努めてまいりました。

この結果、平成23年9月末現在駐車場管理件数は602件（対前期末比4件増）、管理台数は16,034台（対前期末比866台増）となりました。なお、第1四半期連結会計期間より、駐車場管理受託の管理件数19件（対前期末比増減無し）及び管理台数1,337台（対前期末比426台増）を含めております。

損益面では、既存駐車場の収益改善策として、周辺店舗への駐車チケットの販売、月極契約の募集や駐車料金の見直し等、売上拡大策を講じるとともに、運営コストの低減を図ってまいりました。また、病院附帯の駐車場の新規管理受託契約を含め、新規駐車場が堅調に増加いたしました。

この結果、売上高は17億50百万円（対前年同期比1.9%増）、セグメント利益は1億47百万円（対前年同期比26.8%増）となりました。

<その他>

その他におきましては、卸売自動車用品の販売高が前年同期を下回りましたが、保険収益等が安定した収益を確保いたしました。

この結果、売上高は2億35百万円（対前年同期比6.0%減）、セグメント利益は83百万円（対前年同期比20.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

<資産の状況>

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は327億31百万円となり、前連結会計年度末残高325億82百万円と比べて1億49百万円増加いたしました。これは自動車税の納付に伴う「前払費用」の増加5億84百万円、燃料販売事業の売上増に伴う「受取手形及び売掛金」の増加3億6百万円、ファイナンス・リース取引の契約残高の減少に伴う「リース投資資産」の減少7億23百万円が主な要因であります。

固定資産の残高は453億24百万円となり、前連結会計年度末残高449億5百万円と比べて4億19百万円増加いたしました。これはオペレーティング・リース取引の契約増加に伴う「賃貸資産」の増加9億80百万円、「のれん」の償却による減少2億8百万円が主な要因であります。

繰延資産の残高は47百万円となり、前連結会計年度末残高57百万円と比べて、10百万円減少いたしました。

以上の結果、資産合計は当第2四半期連結会計期間末残高781億3百万円となり、前連結会計年度末残高775億44百万円と比べて、5億58百万円増加いたしました。

<負債の状況>

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は272億79百万円となり、前連結会計年度末残高274億57百万円と比べて1億78百万円減少いたしました。これは「コマーシャル・ペーパー」の増加10億円、「賞与引当金」の増加2億65百万円、「1年内償還予定の社債」10億10百万円の減少、再リース契約の増加及び東日本大震災の影響による新車入替時の納車遅延により新規リース契約が減少したことによる「支払手形及び買掛金」の減少4億49百万円が主な要因であります。

固定負債の残高は340億53百万円となり、前連結会計年度末残高341億93百万円と比べて1億40百万円減少いたしました。これは「リース債務」の減少2億43百万円、「社債」の増加60百万円、「長期借入金」の増加29百万円が主な要因であります。

以上の結果、負債合計は当第2四半期連結会計期間末残高613億32百万円となり、前連結会計年度末残高616億50百万円と比べて、3億18百万円減少いたしました。

<純資産の状況>

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は167億70百万円となり、前連結会計年度末残高158億94百万円と比べて8億76百万円増加いたしました。これは、「四半期純利益」の計上による「利益剰余金」の増加10億80百万円、配当金の支払による「利益剰余金」の減少2億26百万円が主な要因であります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末より2億89百万円減少し、19億97百万円になりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億90百万円（前年同期は△14億6百万円）となりました。これは主に、「税金等調整前四半期純利益」が17億8百万円となったこと、新車の供給遅延による新規リース及び車両入替の減少により「仕入債務の増減額（△は減少）」が△4億27百万円となったこと及び自動車税の納付に伴う前払費用の増加等により「その他」が△9億37百万円となったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△2億20百万円（前年同期は△84百万円）となりました。これは主に、パーキング事業における機器及び構築物の購入等による「有形及び無形固定資産の取得による支出」△2億32百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、△3億59百万円（前年同期は14億77百万円）となりました。これは主に、「コマーシャル・ペーパーの発行による収入」115億円が「コマーシャル・ペーパーの償還による支出」△105億円を上回った一方、「社債の償還による支出」△19億50百万円が「社債の発行による収入」9億95百万円を上回ったこと、「長期借入金の返済による支出」△50億59百万円が「長期借入れによる収入」49億50百万円を上回ったこと及び「配当金の支払額」△2億26百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、平成23年10月26日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しましたとおり修正いたしました。通期の業績については、平成23年7月28日に公表いたしました業績予想と変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,296,558	2,007,507
受取手形及び売掛金	6,368,314	6,674,868
リース・メンテナンス未収入金	1,731,587	1,937,955
リース投資資産	18,002,045	17,278,560
商品及び製品	685,427	761,345
仕掛品	88,170	71,868
原材料及び貯蔵品	245,449	246,152
前払費用	1,573,773	2,158,379
繰延税金資産	685,404	825,805
その他	907,420	770,024
貸倒引当金	△2,000	△1,000
流動資産合計	32,582,151	32,731,466
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
減価償却累計額	△23,735,259	△24,259,117
賃貸資産（純額）	17,982,530	18,963,461
土地	12,336,746	12,336,746
その他	9,336,662	9,367,778
減価償却累計額	△5,543,158	△5,720,896
その他（純額）	3,793,504	3,646,881
有形固定資産合計	34,112,781	34,947,090
無形固定資産		
のれん	5,197,668	4,989,390
その他	547,375	483,699
無形固定資産合計	5,745,043	5,473,089
投資その他の資産		
投資有価証券	1,926,679	1,942,923
長期前払費用	1,008,268	944,067
繰延税金資産	918,629	838,274
その他	1,577,072	1,550,010
貸倒引当金	△383,373	△371,316
投資その他の資産合計	5,047,276	4,903,959
固定資産合計	44,905,102	45,324,140
繰延資産	57,734	47,514
資産合計	77,544,988	78,103,120

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,020,592	6,571,560
短期借入金	4,016,700	4,000,000
コマーシャル・ペーパー	500,000	1,500,000
1年内償還予定の社債	3,720,000	2,710,000
1年内返済予定の長期借入金	9,217,341	9,071,343
リース債務	780,248	705,072
未払法人税等	225,363	710,064
リース・メンテナンス前受金	960,259	803,413
賞与引当金	257,000	522,000
その他	760,030	686,081
流動負債合計	27,457,535	27,279,535
固定負債		
社債	4,890,000	4,950,000
長期借入金	27,095,696	27,125,283
リース債務	974,258	730,827
退職給付引当金	583,832	593,352
役員退職慰労引当金	130,599	143,402
資産除去債務	170,612	173,687
その他	348,383	336,810
固定負債合計	34,193,383	34,053,363
負債合計	61,650,918	61,332,899
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,529,135	2,529,135
資本剰余金	4,155,974	4,155,974
利益剰余金	9,249,231	10,103,275
自己株式	△6,002	△6,026
株主資本合計	15,928,339	16,782,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△43,190	△21,058
その他の包括利益累計額合計	△43,190	△21,058
新株予約権	8,920	8,920
純資産合計	15,894,069	16,770,220
負債純資産合計	77,544,988	78,103,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	23,809,564	23,670,596
売上原価	17,852,231	17,421,521
売上総利益	5,957,333	6,249,075
販売費及び一般管理費		
役員報酬	259,489	255,940
給料手当及び賞与	1,527,006	1,511,250
賞与引当金繰入額	386,612	439,118
退職給付費用	130,893	137,449
役員退職慰労引当金繰入額	19,497	18,672
貸倒引当金繰入額	47,576	△7,007
のれん償却額	208,837	208,278
その他	1,852,537	1,797,575
販売費及び一般管理費合計	4,432,450	4,361,277
営業利益	1,524,882	1,887,797
営業外収益		
受取配当金	29,834	29,051
その他	37,729	53,085
営業外収益合計	67,564	82,137
営業外費用		
支払利息	195,993	175,357
支払手数料	12,568	15,368
その他	57,825	33,816
営業外費用合計	266,387	224,541
経常利益	1,326,059	1,745,393
特別利益		
固定資産売却益	4	—
投資有価証券売却益	4,020	—
貸倒引当金戻入額	37,391	—
負ののれん発生益	48,027	—
特別利益合計	89,443	—
特別損失		
固定資産除売却損	27,913	33,379
投資有価証券売却損	1,760	—
投資有価証券評価損	870	3,082
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	70,100	—
特別損失合計	100,645	36,462
税金等調整前四半期純利益	1,314,858	1,708,931
法人税、住民税及び事業税	532,762	704,332
法人税等調整額	△132,643	△75,821
法人税等合計	400,119	628,511
少数株主損益調整前四半期純利益	914,738	1,080,420
四半期純利益	914,738	1,080,420

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	914,738	1,080,420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87,824	22,131
その他の包括利益合計	△87,824	22,131
四半期包括利益	826,914	1,102,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	826,914	1,102,552
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,314,858	1,708,931
減価償却費	2,869,450	3,090,522
のれん償却額	208,837	208,278
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,795	△9,056
受取利息及び受取配当金	△34,453	△31,845
支払利息	195,993	175,357
売上債権の増減額(△は増加)	△237,529	△306,553
たな卸資産の増減額(△は増加)	△137,848	△87,312
リース投資資産の純増減額(△は増加)	△52,888	564,792
貸貸資産の純増減額(△は増加)	△3,937,440	△3,538,578
仕入債務の増減額(△は減少)	471,523	△427,806
利息及び配当金の受取額	34,387	32,308
利息の支払額	△202,718	△185,920
法人税等の支払額	△790,849	△221,241
法人税等の還付額	109,908	256,160
その他	△1,220,239	△937,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,406,212	290,674
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	—	10,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△374,729	△232,280
有形及び無形固定資産の売却による収入	25	60
固定資産の除却による支出	△5,238	△3,362
投資有価証券の取得による支出	△10,534	△27,324
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	253,484	—
その他	62,208	42,849
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,784	△220,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,840,000	1,250,000
短期借入金の返済による支出	△2,544,800	△1,266,700
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	7,500,000	11,500,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△7,500,000	△10,500,000
長期借入れによる収入	4,903,710	4,950,000
長期借入金の返済による支出	△5,090,936	△5,059,378
社債の発行による収入	988,931	995,431
社債の償還による支出	△1,250,000	△1,950,000
リース債務の返済による支出	△27,452	△31,581
配当金の支払額	△326,991	△226,376
その他	△14,694	△21,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,477,766	△359,667
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,230	△289,051
現金及び現金同等物の期首残高	1,913,435	2,286,558
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,900,205	1,997,507

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	リース事業	自動車 メンテ ナンス 受託事業	燃料販売 事業	ケミカル 事業	パーキング 事業	計				
売上高										
(1) 外部顧客 への売上 高	11,477,055	3,641,586	1,295,685	5,425,991	1,719,006	23,559,325	250,239	23,809,564	—	23,809,564
(2) セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	87,893	123,983	—	—	—	211,876	—	211,876	(△211,876)	—
計	11,564,949	3,765,569	1,295,685	5,425,991	1,719,006	23,771,201	250,239	24,021,441	(△211,876)	23,809,564
セグメント 利益	620,604	172,089	236,785	304,073	116,050	1,449,602	69,280	1,518,882	6,000	1,524,882

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、卸売自動車用品の販売業務、損害保険代理店業務並びに不動産の賃貸及び管理等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	リース事業	自動車 メンテ ナンス 受託事業	燃料販売 事業	ケミカル 事業	パーキング 事業	計				
売上高										
(1) 外部顧客 への売上 高	11,225,224	3,722,540	1,359,829	5,382,212	1,745,579	23,435,386	235,210	23,670,596	—	23,670,596
(2) セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	76,426	137,435	10,258	—	5,315	229,436	—	229,436	(△229,436)	—
計	11,301,650	3,859,976	1,370,088	5,382,212	1,750,894	23,664,822	235,210	23,900,032	(△229,436)	23,670,596
セグメント 利益	637,282	268,129	344,392	401,602	147,094	1,798,500	83,297	1,881,797	6,000	1,887,797

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、卸売自動車用品の販売業務、損害保険代理店業務並びに不動産の賃貸及び管理等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。